

令和5年「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり推進状況

1 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり関連会議

- (1) 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議総会
- (2) 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり市町担当者会議 1回
- (3) 地域安全なまちづくり連絡協議会（県内7地域）

2 犯罪多発警報等の発令状況

- 注意報 1回（特殊詐欺）2月20日（月）から3月1日（水）

3 広報・啓発等

(1) ゆる3（さん）プロジェクト防犯キャンペーン

令和4年度から、県内各地域において、特殊詐欺被害防止など犯罪発生抑止を目的とした「ゆる3プロジェクト防犯キャンペーン」を再開させ、令和5年度計11回実施

(2) 知事・警察本部長の啓発メッセージ（音声・動画）放送

県内の大規模小売店の協力を得て、特殊詐欺被害防止や全国地域安全運動等の知事音声メッセージを放送

新規に、一部可能な市町庁舎のデジタルサイネージ等を活用し、知事及び警察本部長の動画メッセージを放送

また、一部可能な市町運行のコミュニティバス車内でも知事音声メッセージや動画等を放送

県ホームページやX、県警公式 YouTube 等でも配信

(3) テレビ、ラジオによる啓発

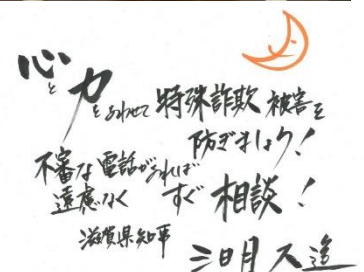
テレビで、窃盗や特殊詐欺の被害状況をお知らせし、「4つのかける運動」の推進を呼び掛けるとともに、FM滋賀放送のラジオで高齢者の人権に関連させ、特殊詐欺被害防止を呼び掛け

県、県警察、市町、防犯協会の広報番組（テレビやラジオ）で特殊詐欺被害防止、住宅侵入窃盗被害、自転車盗被害防止等に関する啓発放送を実施

(4) イラスト等を活用した啓発

「知事直筆メッセージ」や「留守番ボタンをポチっと作戦」イラスト等を各種機関誌等へ掲載

県発行の様々な機関誌、県、県警察、市町等のホームページ、Facebook、ツイッター、インスタグラムに啓発記事の掲載や県警察、市町のメールによる配信の実施、各交番・駐在所の広報紙・速報や防犯自治会の地域安全ニュースによるタイムリーな情報発信（自治会の回覧等）



(5) 防犯情報 YouTube 広告配信

県内で増加傾向にあるネットショッピング詐欺及び特殊詐欺被害防止動画を制作し、動画サイト「YouTube」において、15秒広告として配信(県警)

(6) いわゆる「闇バイト」防止啓発の実施

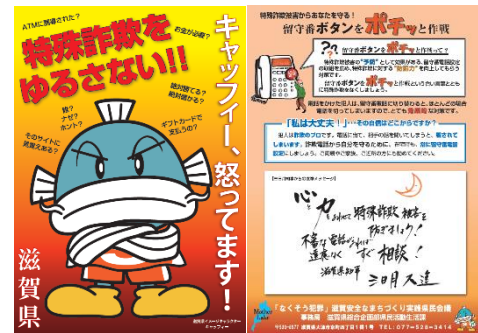
若者世代を中心としたボランティアとの協働により、いわゆる「闇バイト」に潜む危険性について注意を呼び掛ける啓発活動を実施。また、いわゆる「闇バイト」防止にかかる動画を動画サイト「YouTube」やデジタルサイネージ等を活用して配信。(県・県警)



4 重点犯罪対策

(1) 特殊詐欺対策

- ・ 滋賀県特殊詐欺根絶官民会議の開催 (県警)
- ・ 「なくそう特殊詐欺」滋賀県防犯フォーラムの開催 (県警)
杉良太郎特別防犯対策監、伍代夏子特別防犯支援官を迎え実施
知事等を交えたパネルディスカッションを実施
- ・ 市町の民生委員児童委員担当課やレイカディア大学と連携し、チラシ等を示しながら直接高齢者に注意喚起するきめ細やかなアウトリーチ活動を実施 (県、市町)
- ・ 県内大規模小売店等が実施する宅配・宅食サービスや健康医療生協が実施する会報誌等の配達時に啓発チラシを同封
※配布対象は高齢者が大多数 (県、県警)
- ・ 特殊詐欺被害ゼロ地区モデル事業の実施 (県警、防犯協会)
自治会単位の地区が、地域の実情に応じて地域ぐるみで被害防止に向けた活動を推進し、地域住民の特殊詐欺被害「ゼロ」を目指す取組を実施
- ・ シルバー・トレイル作戦の実施 (県警)
高齢者世帯に対し、特殊詐欺の被害防止に特化した巡回連絡を集中的に実施するとともに、高齢者に対する防犯指導や啓発活動など各種取組を重層的に実施
- ・ 2月14日を「特殊詐欺被害防止バレンタイン啓発」と称し高齢者や付き添い家族が多く来院する総合病院で、看護師らと協働で特殊詐欺被害防止啓発を実施 (県警、防犯協会)
- ・ 人感センサー式音声発生器の設置 (県警、防犯協会)
架空料金請求詐欺被害防止対策として、人感センサー式音声発生器130台を、コンビニエンスストアのPOS Aカード売り場等に設置し、電子マネー利用による詐欺を注意喚起



- ・ レイカディア大学防犯教室の実施（県警、NTT、防犯協会）
特殊詐欺被害防止の講義、AI 特殊詐欺対策サービスのデモンストラレーション等の実施



(2) 住宅侵入窃盗対策

- ・ 各地域において、鍵かけ運動を継続的に推進
- ・ 事業者と連携した防犯機器の普及促進
- ・ ヤング防犯ボランティアと連携した戸別訪問による住宅侵入窃盗被害防止啓発の実施。（県警）
- ・ 6月9日を「ロックの日」とし、街頭啓発やラジオ等各種媒体で広報を実施(県、県警、防犯協会等)
- ・ YouTube 等を活用した啓発(県警等)



(3) 子ども・女性対象犯罪対策

- ・ 子ども・女性を対象となる事案の発生状況の資料(県警作成)について、各教育委員会、大学、高校、専修学校、放課後児童クラブ等へ毎月定期的に情報を提供し、情報共有(県、県警)
- ・ ながら見守り活動の推進
- ・ 性犯罪多発地域において、防犯ボランティア、行政機関等と連携した危険箇所点検を実施。（県警）
- ・ 各ホームページで犯罪発生マップや被害件数を掲載（県、県警、防犯協会等）
- ・ 鉄道事業者と連携して、列車等におけるちかん等被害防止啓発を実施（県、県警、防犯協会等）
- ・ 県内1箇所に青色回転灯と路上犯罪注意の啓発看板設置助成（防犯協会）



5 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会の開催

あいこうか市民ホール（甲賀市）において開催し、防犯功労者（団体）に対する各種表彰を実施（10月7日）



6 自主防犯活動の活性化支援

(1) 研修会の実施

滋賀県防犯ボランティア研修会(防犯協会主催、各地区防犯自治会共催、県警協力、県後援)を開催し、犯罪情勢の説明、子ども見守り活動の防犯講演や自主防犯活動の事例発表を行って、ボランティア活動に資する情報提供を実施



(2) 防犯カメラの設置促進による防犯活動

令和5年度は、新たに県内の自治会・自主防犯団体に計10台の地域見守りカメラの貸出支援を実施（県警）

防犯カメラを含む防犯機器等を自主防犯団体が設置する場合、市町が補助する額の1/2を県の自治振興交付金により補助（県）

令和5年度は、3市町から7台分の申請を受け助成実施

(3) ヤング防犯ボランティア育成事業

近畿ブロック防犯ボランティアフォーラムに参加（県警）

(4) 防犯ボランティア意見交換会の実施

県内の防犯ボランティア（青パト隊）相互の活動の課題等について意見交換会を実施（防犯協会等）

